□要請番号(JL51225B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H113 作業療法士	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	• 2026/3 • 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育省

ウィネバ教育大学 特別支援教育学科

3) 任地(セントラル州エフトゥ市ウィネバ) JICA事務所の所在地(アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ウィネバ教育大学は1992年設立、国内最大の教育大学である。配属先となる特別支援教育学科は国内で唯一。学生数は 学部生、院生あわせて900名前後。卒業生の多くは特別支援学校や、社会福祉関係のNGO等に勤務する。 同学科は聴覚障害教育、視覚障害教育、知的障害教育の各専門コース加え、CBR(地域リハビリテーション)コースも開 講し、地域での福祉活動に貢献する人材の育成にも取り組んでいる。また学内に「言語聴覚支援センター」を設置し、 聴覚や発話に困難を持つ人々への診断・支援サービスも実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

上述の通り配属先ではCBR人材の育成にも注力しているが、学内に実践的なリハビリ経験を有する人材が不足しているため、協力隊員の派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教員らと共に以下の活動に取り組む。

- ・高齢者、身体障害者、知的障害者等を対象としたリハビリ(日常動作訓練など)の実習・実技指導を支援する(地域での実習も予定あり)
- ・関連講義の内容や教材の改善を提案する
- ・可能であれば、リハビリや特別支援教育をテーマとした講義・ワークショップ等を企画・実施する
- ※対象者は多岐にわたるが、全ての分野に精通している必要はなく、得意分野を中心に活動を組み立てればよい。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

講義室等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

学科長(特別支援教育学修士、実務経験20年以上) CBR調整員(特別支援教育学修士、実務経験5年程度) その他教員(関連修士・博士) 6名程度

活動対象者:

CRBコース学生 50名程度、学科生計約900名

5)活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

その他

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: (作業療法士) [学歴]: (大卒) 備考: 大学で活動するため

[性別]: () 備考: [経験]: (実務経験)3年以上 備考:経験に基づく活動

が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (25~35°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (不安定)

【特記事項】

生活使用言語は主にファンティ語。赴任後に現地語学訓練を実施する。 乾期には数日間程度の断水が頻発する可能性あり。停電は通常数時間以内に復旧する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.